

よこすか ECO通信

第30号(平成30年9月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

幼児期からの環境教育

今夏の記録的な猛暑に関連して、環境省が公開している「2100年未来の天気予報」が注目を集めています。東京の最高気温は44度となっていますが、この気温は、現在の最高気温に、気象庁の「地球温暖化予測情報第9報」における地域別・季節別(夏)の気温の将来予測を加算した値になり、現状を上回る温暖化対策を行わない場合に、世界の平均気温が21世紀末最大で4.8℃上昇するというシナリオに基づいています。

環境省では、環境教育は全年齢を対象とし、なかでも、幼児期は人間形成の基盤が培われる大切な時期であるとともに、生涯にわたる環境保全意識を育む基礎を身につける重要な時期であるとしています。

温暖化などの地球環境の変化と、それにより直面する課題を乗り越え、持続可能な社会を実現するには、まず一人ひとりが自ら行動できること(ESD=持続可能な開発のための教育)が重要となってきます。

将来を担う子どもたちが、幼児期から自然に親しみ、身の回りの環境や身近な環境問題に関心を持つことで、将来、自発的・具体的に環境保全活動に取り組む人たちが増え、持続可能な社会の構築がより一層促進されることにつながっていくのです。

～横須賀市では「よこすか環境教室」で幼児期からの環境教育を行っています～

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyuu/shidosya/shidosya.html>

参考: 環境省HP

環境省のHPに、環境について楽しみながら学べる幼児向けコンテンツ「**幼児向けコンテンツ あそんでまなぼ!**」があります。是非、親子で遊んでみてください。

★なにからできてる?

身近なものが何から作られているのかを考え、自然からの恵みの大切さを学びます

★つちの なかには なにが いる?

土の中の生き物を楽しく探しながら自然に親しめるコンテンツ

★ちきゅうを まもろう

親子が会話を楽しみながら環境への興味を育む学習型コンテンツ

★はぐクンとみずのぼうけん

遊びながら水の大切さ、水に関する知識を学びます



環境省HP_ECO学習ライブラリー (https://www.eeel.go.jp/youji_menu.php) をご覧ください。

2面は「秋の環境学習講座などのお知らせ」、3面は「横須賀いいね★エコ活動賞受賞団体の活動内容」、4面は「季節の自然図鑑」を掲載しています。



秋の環境学習講座などのお知らせ



横須賀市自然・人文博物館

○博物館教室「三浦半島の自然誌」(全6回)

日時 11月8日～12月13日(毎木曜日)
10:00～12:00

場所 博物館本館

定員 30人

締切 10月25日(木)



○自然観察会「天神島の地層」

日時 10月28日(日) 10:30～12:30

場所 天神島臨海自然教育園

参加費 1人50円

定員 30人(小学生は保護者同伴)

締切 10月13日(土)



☆事前申込制

申込方法 締切日までに往復はがきにて下記の事項を記入して、下記宛先へ

往信面①行事名②参加者全員(家族のみ)の住所・氏名・年齢・電話番号

返信面①参加者(代表者)の住所②氏名

宛先・問合せ先

横須賀市自然・人文博物館

〒238-0016 横須賀市深田台95番地

電話046-824-3688

E-mail: m-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

(一財)電力中央研究所公開

「親子で科学と遊ぼう!研究所をのぞいてみよう!」

研究所ってどんなところだろう?何をしているの?

日時 10月20日(土) 10:00～16:00

入場自由

場所 (一財)電力中央研究所

横須賀市長坂2-6-1

内容
・実験室の公開
・雷の実験
・工作教室
・洞窟探検など



宛先・問合せ先

(一財)電力中央研究所横須賀運営センター

電話046-856-2121

横須賀市地球温暖化対策地域協議会

夏季よこすか節電チャレンジ

今夏、ご家庭で節電に取り組み、電気使用量が前年同月分を超えなかった方の中から、抽選で20人の方にLED電球をプレゼントします。

対象期間 平成30年7月～平成30年9月

応募口数 1か月分を1口とし、1世帯につき3か月分(3口)まで

締切 10月15日(月)

応募方法 各月の「電気ご使用量のお知らせ」(検針票)の写しに「電話番号」、「世帯人数」を明記のうえ、下記宛先へ持参または郵送で。

宛先・問合せ先 横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局
(環境企画課内)

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

電話046-822-8524

環境学習リーダー養成講座2018

未来の地球・子どもたちのために私たちができること

日時 10月13日・20日・27日
11月10日・17日(毎土曜日)
10:00～15:00

場所 神奈川県環境科学センターほか

定員 40名(応募多数の場合抽選)

参加費 無料

対象 神奈川県内在住、在勤、在学の18歳以上の方

申込方法 電話か、応募フォーム又ははがきに①申込み講座名(環境学習リーダー養成講座)②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤メールアドレスを明記して下記宛先へ

締切 9月28日(金)(必着)

宛先・問合せ先 神奈川県環境科学センター環境活動推進課

〒254-0014 平塚市四之宮1-3-39

電話0463-24-3311(内線256)



三浦半島「自然ふれあい楽校」 オータムフェスタ2018

三浦半島のまんなかに自然ふれあいの森をつくろう

①～秋の満月～鑑賞と観察の夕べ
11月23日(金・祝) 16:30～18:30
こども～おとな20人(500円/1人)

②前田川源流リポートレッキング
11月24日(土) 9:30～14:30
小学校4年生以上20人(500円/1人)

③ファミリー植樹祭と森あそびの会
11月25日(日) 10:30～14:30
20家族(1000円/1組)



場所 ①③湘南国際村めぐりの森②前田川

申込期間 11月5日(月)～20日(火)

定員になり次第締切

申込方法 希望者はプログラム番号(①～③複数可)

〒住所・氏名・年齢・電話番号を記載しE-mail

FAX・往復はがきのいずれかで下記宛先へ

http://sizen-fureai.comからも申込可

宛先・問合せ先

三浦半島「自然ふれあい楽校」担当:野崎

〒240-0105 横須賀市秋谷4575-2

電話/FAX: 046-857-8636

E-mail: miurafureai@gmail.com

すかっ子セミナー2018 合同発表会

5月から10月まで毎月1回土曜日に三浦半島各地で活動してきた体験について、すかっ子セミナー2018に参加した“すかっ子全員”が発表します。一般の方、小中学校の先生方も、ぜひご来場ください。

日時 11月17日(土) 13:00～16:30

場所 まなびかん5階 第1学習室

内容 活動発表&サポーター講評
修了証授与・記念撮影

問合せ先 すかっ子セミナー事務局

E-mail: ypshirof@aol.com

「横須賀いいね★エコ活動賞」受賞団体の活動内容

「横須賀いいね★エコ活動賞」は、環境意識の向上、環境活動の活性化のため、市内の市民団体、学校等における「いいね★」といえる環境活動を表彰する制度です。（平成29年度から実施）

平成29年度は、市民団体や学校等の継続的な活動が対象の【一般の部】から3団体、学校等での1年以内の活動が対象の【学校短期活動の部】から4団体が受賞しました。

本号では、【学校短期活動の部】受賞の4団体の活動内容をご紹介します。

（各団体・学校からの活動紹介） ※内容は平成29年度受賞時

なお、平成30年度【学校短期活動の部】の募集を行っています。

応募期間：9月18日（火）～10月19日（金）必着



横須賀市立大矢部中学校 ★大矢部中学区クリーン賞★

大矢部中学校では、BTC（ビューティフル・タウン・キャンペーン）という生徒会活動を行っています。

活動目的は、地域に落ちている様々なごみの現状を知り、今後の生活の中でごみ処理への意識の改革、私たちが暮らしている地域への貢献を図ることです。

春夏秋冬の年に4回、全校生徒から希望者を募り、地域清掃を行っています。今までは半強制的に年1回行っていましたが、今年度より希望性で募集を行い回数も年4回に増やしました。意識の高い生徒が60名ほど集まり、清掃活動からごみの分別まで真剣に取り組んでいます。意識の高い生徒の数が徐々に増えてくるように日常の環境に関する活動を継続していきたいです。



横須賀市立鶴久保小学校5年生 ★鶴久保小エコPR賞★

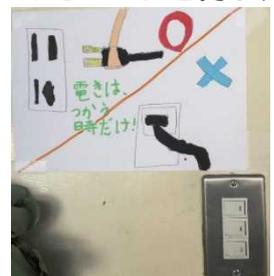
本校5年生は、総合的な学習の時間で「環境問題」について勉強しました。

まず、よく耳にする「地球温暖化」について調べ、新聞にまとめました。

そして、この地球温暖化に歯止めをかけるために、自分たちにもできることを考え、「環境守り隊」をテーマに、一人ひとりが進んで学習を進めました。

エコチャレンジでは、学校内における節電の呼びかけや働きかけを全校に向けて行いました。エコを呼びかけるポスター掲示、PRビデオ作成、エコの歌作成、エコを呼びかけるマークを掲示、朝の時間を活用しての協力依頼など、様々な実践を通して自分たちの環境を未来につなぐという意識が芽生えました。

エコの輪をさらに広げていけたらいいなと思います。



横須賀市立城北小学校5年生 ★城北小学区自然復活賞★

城北小学校では、毎年、5年生の総合的な学習の時間で環境について学習しています。

今回の学習で、改めて、自分たちの学区を見てみると、衣笠山公園や平作川を始めとして、自然環境に恵まれているということに気がきました。しかし、そんな自然豊かな学区でも、だんだん環境が壊されていることも知りました。

自然環境を壊さないために自分たちにできることは何かを考え、5年1組では、荒れていた竹林の整備に、2組では棚田の復田に、3組では池の外来生物の駆除に取り組みました。

一年間の活動では、自然環境の変化について、その変化を感じるのは難しかったのですが、私たちが整えた自然環境に、少しでも元々の生き物が戻ってくることを願っています。



横須賀市立追浜小学校6年生 ★追浜小学区クリーン健闘賞★

私たちは、総合的な学習の時間で、学区の清掃活動に定期的に取り組んできました。

追浜の学区にはそれほど多いわけではないけれど、ゴミは落ちています。はじめは調査目的で学区を周ったのですが、意識して見たら特定の場所に特定のゴミが多いことに気がきました。

草やぶの空き缶、側溝のたばこの吸い殻。

一部の心ない人によって追浜の町が汚されないようにしていきたいです。

そして、活動を通して自分達がそうであったように、町のきれいさは、自分達で作っていくものだという考えを広げていきたいです。





横須賀市自然・人文博物館の2階入口を入ると、大きな骨格模型が展示されています。「すごい！恐竜だ！」といった声を聞くこともありますが、この骨格模型は「恐竜」ではなく「ナウマンゾウ」です。

ナウマンゾウは35万～2万年前に日本と中国に生息していたゾウのなかまで、肩の高さは1.9～2.7 m、アジアゾウやアフリカゾウよりもやや小型でした。日本中から化石が見つかっていて、横須賀市では米海軍横須賀基地内と、長井から見つっています。

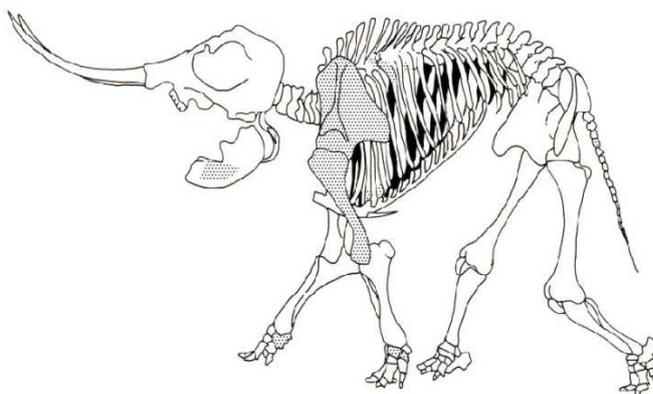
現在の米海軍横須賀基地である横須賀製鉄所の敷地内で1867年に見つかったナウマンゾウの下あご化石は、ナウマンゾウの名前の由来となったドイツ人の地質学者ナウマン（1854～1927）によって研究された歴史的な標本です。ナウマンは1881年に横須賀産と東京江戸橋産の化石を論文で報告していますが、これらが科学的に報告された世界で初めてのナウマンゾウ化石です。横須賀産の下あご化石のうち、左側は国立科学博物館に収蔵されています。右側は長らく行方不明になっていましたが、近年、学習院男子部中等科に収蔵されていることがわかりました。

横須賀市長井では、ナウマンゾウの臼歯が1929年に見つかりました。1964年にも1929年の発見場所からやや離れたところで臼歯や上腕骨の一部などが見つかり、1970年には発掘が行われました。その結果、左肩甲骨や左上腕骨がほぼ完全な状態で見つかりました。

博物館では、横須賀製鉄所で見つかった下あご化石の左側の模型や、長井で見つかった左肩甲骨と左上腕骨の実物化石、千葉県印旛沼産の化石を参考に復元された全身骨格模型を展示しています。



横須賀製鉄所で1867年に発見されたナウマンゾウの下あご化石（ヴェルニー本家伝来の資料より）



ナウマンゾウの全身骨格と長井で発見されたナウマンゾウ化石（網掛け部分）

（横須賀市自然・人文博物館 柴田 健一郎）

みなさまからのECOな情報も募集しています。

発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
（発行元）〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課

TEL：046-822-8327、FAX：046-821-1523、E-mail：ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

☆ HPは横須賀市HPから「ECO通信」で検索。（カラー版でご覧いただけます！）

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>

「環境教育・環境学習ネットワーク会議」とは、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。

